

C3ラベルフォーマットについて

JEITA(社団法人電子情報技術産業協会 旧 EIAJ)では、企業間の取引の EDI 化、伝票類の標準化を推進しています。電子部品の納入時に添付されている一般的に利用されている納品書は EIAJ 標準納品書と呼ばれ、これは D ラベル・様式 D とも呼ばれる標準バーコードラベルです。


C3 ラベルはこの標準納品書と同様に最小梱包箱単位に品番、入数、LOT 情報などを表示するための様式 C-3 とも呼ばれる標準バーコードラベルです。


JEITA標準書ではいくつかの表示パターンが規定されていますが、スミトロニクスグループとしましては、現状流通している電子部品に貼付されているC3ラベル状況と各お客様からの原産国、RoHS 適合の情報のご要求も多いことから弊社といたしましては、以下のフォーマットにて C3 ラベルを作成いただき、貼付いただきたいと存じます。


C3 ラベル例：パターン 4f

各情報は可読文字での表記もお願いします。

ITEM CODE : 201234567890
QTY: 10,000 pcs LOT No. L123456789

(3N1) 201234567890


(3N2) 10000 L123456789


(1P) PN1234567890


Part No. : PN1234567890

RoHS Compliant
C/O: Made in Japan
[EIAJ-C3]

+

RoHS 適合情報

原産国情報

ラベルサイズ：横：50～100mm 縦：30～50mm

バーコードの詳細については7.C3ラベルの規格、CODE39規格についてを参照下さい。

各フィールドの概要：

No	フィールド名	桁数	表示パターン			例	説明
			3d	3e	4f		
	発注者品名コード アイテムコード	最大25	必須	必須	必須	201234567890	弊社発注品番(=弊社最終お客様品番)で25桁以内。 スペースを除くCODE39で表現できる文字で構成
	入数	最大7桁	必須	必須	必須	10,000	ラベル貼付梱包箱の入数
	シリアルNo. (LOT No.)	最大12桁	必須	必須	必須	L123456789	LOTトレースに必要な貴社部品のシリアル番号等。 スペースを除くCODE39で表現できる文字で構成、最大12桁。 最低1年間はユニークな番号とする。
	受注者コード	6桁	任意	任意	不要	123456	JEITA統一企業コードをお持ちの場合は統一企業コードの上6桁を記入下さい。 お持ちでない場合は表示パターン4fを使用してください。4fでは不要です。
	メーカー品番 (JEITA規定任意)	最大25	(必須)	(必須)	(必須)	PN1234567890	JEITAの規定では任意となっておりますが、 お手数ですが、メーカー品番をここに記入願います。 最大25桁、スペースを除くCODE39で表現できる文字で構成。

1. 品名、入数、LOT No. ~ (JEITA 標準規定 必須)

発注者品名コード/アイテムコード: 弊社発注品番 (= 弊社最終お客様品番) 最大25桁

入 数: ラベル貼付梱包の数量 最大7桁

シリアルNo.: LOT No.等 貴社部品トレースに必要な情報 最大12桁

- () 発注者コード: JEITAでは統一企業コードの上6桁で規定していますが、
弊社ではこのフィールドは利用いたしませんので、必須ではありません。
統一企業コードをお持ちでないお取引様におかれましてはフォーマットの
パターン 4fを利用して下さい。

2. 受注者フィールド、メーカー品番 (JEITA 推奨 必須)

メーカー品番 最大50桁

JEITAのC3ラベル規定では受注者フィールドとして任意となっておりますが、
英数字表記とともにバーコードにて識別子<1P>にて部品メーカー殿のメーカー品番を記載願います。

3. 原産国表示 (必須)

英文 文字表記にて原産国表示をお願いします。

4. RoHS適合表示 (必須)

貴社標準のRoHS適合表示があれば表示願います。

お持ちでない場合は、RoHS適合品につきましては、

"RC" または"RoHS Compliant"のRoHS適合表示記載をよろしくお願いします。

万一、RoHS不適合の場合は、赤印字またはマーカで強調いただき"RoHS NG"の表記を
よろしくお願いします。

なお、RoHS適合表示につきましては、お客様指示、弊社各拠点からの指示があれば、
そちらを優先願います。

5. その他情報表示

ラベルのスペースの範囲で上記必須情報に加え、貴社の必要情報の記載が可能です。
バーコードにつきましては、上記1,2のみとさせていただきます。ご容赦願います。

6. 表示パターンについて

JEITAの規定では複数のバーコード表示パターンがありますが、各社現状、必須情報項目と、
バーコード読み取り作業性から、下記の3つのパターンのいずれかにて作成をお願いいたします。

- ・パターン3d : 二段表示 、 、 、 全項目、及び 1段表示 メーカー品番
- ・パターン3e : 二段表示 、 、 、 全項目、及び 1段表示 メーカー品番
- ・パターン4f : 二段表示 、 、 の表示、 は削除(不要)、及び 1段表示 メーカー品番

表示パターン パターン3d:

1段目バーコード			2段目バーコード			3段目バーコード		
フィールド(先頭から順に)	コード桁数	可読表示	フィールド(先頭から順に)	コード桁数	可読表示	フィールド(先頭から順に)	コード桁数	可読表示
START/STOP	1	表示しない	START/STOP	1	表示しない	START/STOP	1	表示しない
C3ラベル識別記号"3N"	2	(3N)と表示	C3ラベル識別記号"3N"	2	(3N)と表示	C3ラベル識別記号"1P"	2	(1P)と表示
EIAJバーコード段数区分	1	1	EIAJバーコード段数区分	1	2	メーカー品番	Max 50	Max 50
発注者品名コード アイテムコード	Max 25	Max 25	SPACE	1	SPACE			
START/STOP	1	表示しない	入数	Max 7	Max 7	START/STOP	1	表示しない
			SPACE	1	SPACE			
			シリアルNo. (LOT No.)	Max 12	Max 12			
			SPACE	1	SPACE			
			受注者コード	6	6桁コード			
			START/STOP	1	表示しない			

パターン3d:

*	3N	1	ITEM CODE (Customer Code)					*	
MAX 25									
*	3N	2	SP	QTY	SP	LOT No	SP	Vender CODE	*
MAX 7				MAX 12			MAX 6		
*	1P	Maker Part No						*	
MAX 50									

表示パターン パターン3e:

1段目バーコード			2段目バーコード			3段目バーコード		
フィールド(先頭から順に)	コード桁数	可読表示	フィールド(先頭から順に)	コード桁数	可読表示	フィールド(先頭から順に)	コード桁数	可読表示
START/STOP	1	表示しない	START/STOP	1	表示しない	START/STOP	1	表示しない
C3ラベル識別記号"3N"	2	(3N)と表示	C3ラベル識別記号"3N"	2	(3N)と表示	C3ラベル識別記号"1P"	2	(1P)と表示
EIAJバーコード段数区分	1	1	EIAJバーコード段数区分	1	2	メーカー品番	Max 50	Max 50
発注者品名コード アイテムコード	Max 25	Max 25	SPACE	1	SPACE			
SPACE	1	SPACE	シリアルNo. (LOT No.)	Max 12	Max 12	START/STOP	1	表示しない
入数	Max 7	Max 7	SPACE	1	SPACE			
START/STOP	1	表示しない	受注者コード	6	6桁コード			
			START/STOP	1	表示しない			

パターン3e:

*	3N	1	ITEM CODE (Customer Code)			SP	QTY	*
MAX 25						MAX 7		

*	3N	2	SP	LOT No	SP	Vender CODE	*
MAX 12					MAX 6		

*	1P	Maker Part No						*
MAX 50								

表示パターン パターン4f:

1 段目バーコード			2 段目バーコード			3 段目バーコード		
フィールド(先頭から順に)	コード桁数	可読表示	フィールド(先頭から順に)	コード桁数	可読表示	フィールド(先頭から順に)	コード桁数	可読表示
START/STOP	1	表示しない	START/STOP	1	表示しない	START/STOP	1	表示しない
C3ラベル識別記号"3N"	2	(3N)と表示	C3ラベル識別記号"3N"	2	(3N)と表示	C3ラベル識別記号"1P"	2	(1P)と表示
EIAJバーコード段数区分	1	1	EIAJバーコード段数区分	1	2	メーカー品番	Max 50	Max 50
発注者品名コード アイテムコード	Max 25	Max 25	SPACE	1	SPACE			
			入数	Max 7	Max 7	START/STOP	1	表示しない
START/STOP	1	表示しない	SPACE	1	SPACE			
			シリアル No. (LOT No.)	Max 12	Max 12			
			SPACE	1	SPACE			
			START/STOP	1	表示しない			

パターン4f:

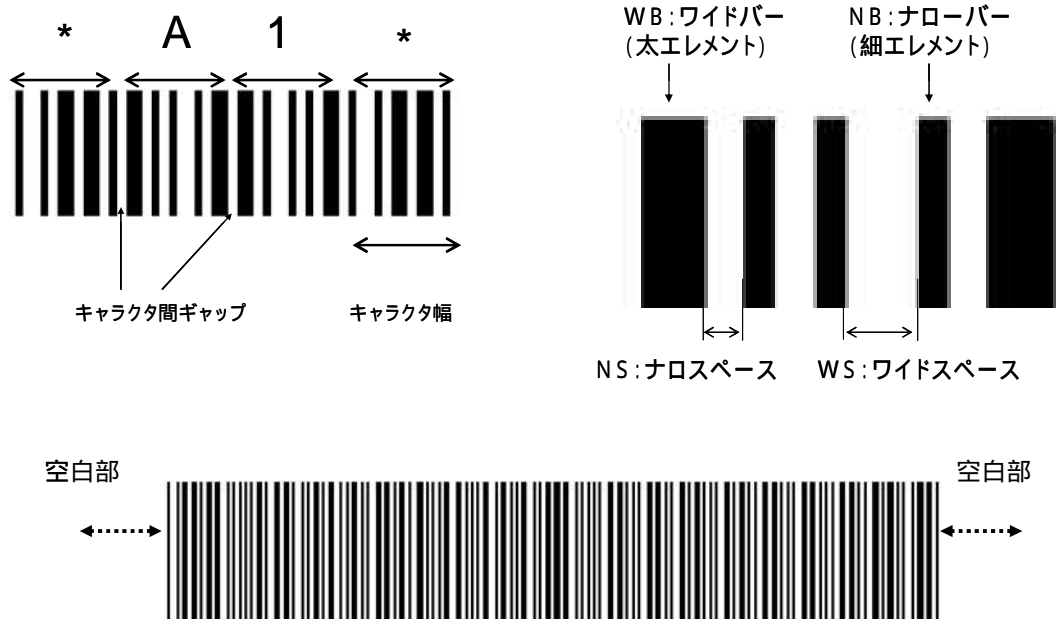
*	3N	1	ITEM CODE (Customer Code)					*
MAX 25								
*	3N	2	SP	QTY	SP	LOT No	SP	*
MAX 7					MAX 12			
*	1P	Maker Part No					*	
MAX 50								

7. C3ラベルの規格、CODE39規格について

C3ラベル規格、バーコードの仕様(CODE39の規格)は下記のようにJEITAにて規定されています。

1. 使用バーコード	CODE39	最大	最小
1.1 バー寸法(公称)	細:太エレメント幅比	1:2	1:3
	細エレメント幅	0.125mm	0.25mm
	太エレメント幅	0.250mm	0.75mm
	キャラクタ間ギャップ	0.125mm	0.25mm
1.2 コード密度	キャラクタ/インチ	15.875	6.383
1.3 バーコード高さ	5mm以上		
1.4 段間ギャップ	5mm以上 (バーコード2段表示の場合)		
1.5 空白部	バーコード前後の最小値 3.81mm		
1.6 チェックデジット	なし		
1.7 スタート/ストップ	バーコードの前後にはキャラクタ"*"のコードが表示されるが、文字では表さない。		

ラベルサイズ: 横:50~100mm 縦:30~50mm



重要: C3ラベルに使用できる文字について

C3ラベルでは CODE39 と呼ばれるバーコードフォーマットを使用することが規定されており、使用できる文字には制限があります。また、スペース記号はデータフィールドの区切りとして使用されているため、発注者品名コード/アイテムコード、入数、シリアルNo./LOT No.、() 発注者コードの各データでスペースを使用することはできません。括弧()なども使用できませんので下記のキャラクタ構成表を参照いただき、ラベル作成をよろしくお願いします。

品番やロット情報にはスペース記号は使用できません。
また、(、)、なども使用できません。

No	Char	No	Char	No	Char	No	Char	No	Char
0	0	10	A	20	K	30	U	40	/
1	1	11	B	21	L	31	V	41	+
2	2	12	C	22	M	32	W	42	%
3	3	13	D	23	N	33	X	(43)	*Start/Stop
4	4	14	E	24	O	34	Y		
5	5	15	F	25	P	35	Z		
6	6	16	G	26	Q	36	-		
7	7	17	H	27	R	37	.		
8	8	18	I	28	S	38	SPACE		
9	9	19	J	29	T	39	\$		

8. スミトロニクス WEB サイトでのC3ラベル発行サービスについて

いくつかのソフトウェア会社から C3 ラベル作成ソフトウェアが市販されています。
マイクロソフト社のエクセル、アクセス等の汎用ソフトウェアとレーザープリンタ等でも作成可能です。

弊社では、お取引先様がどこでも簡単にC3ラベルを作成できるよう、WEBでのC3ラベル発行サービスを行っております。

是非、このC3ラベル発行サービスも利用いただき、C3ラベルの貼付をよろしくお願いします。

WEB C3ラベル発行サービスの詳細は下記URLよりアクセスをお願いします。

スミトロニクスWEB: <http://www.sumitronics.co.jp/>

C3ラベル関連ページ: <http://www.sumitronics.co.jp/partner/procurement.html>

その他、不明点につきましては、下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ: (株)スミトロニクス C3 ラベル発行担当

E-mail: partner@sumitronics.co.jp

以 上